

令和4年度 健康管理セミナー ～定期健康診断のフォローアップの手法と、ドライバーの高齢化について～

全ト協では、定期健康診断の結果からハイリスク者を見つけ、確実にフォローアップすることで、従業員の健康を確保するとともに、その取り組みが従業員の定着率や生産性の向上となる「健康経営」につながることを理解し、より具体的な健康管理対策の推進を図ります。

また、高齢ドライバーにおける健康と安全対策についても学び、健康管理対策の充実強化を図ります。

※ このセミナーはGマーク取得申請の加点対象となります。

※ 諸事情により予定が変更される場合があります。ご了承ください。

申 込 先

(公社)岩手県トラック協会 【定員:80名程度、各社2名まで】

プログラム

※プログラムは調整される場合があります。

13:30～13:35	開会の挨拶
13:35～14:55 (70分)	<< 第1部 >> 定期健康診断の有効活用と健康経営への活かし方 講師：N P O 法人ヘルスケアネットワーク（OCHIS）保健師 黒田 悦子 ・「運輸ヘルスケアナビシステム®」の促進利用と各種認証制度について ・質疑応答
14:55～15:05	≪休憩 10分≫
15:05～15:55 (60分)	<< 第2部 >> 「高齢ドライバーと運転業務」 講師：N P O 法人ヘルスケアネットワーク（OCHIS）副理事長 作本 貞子 国土交通省健康起因事故対策協議会委員 （「安全と健康を推進する協議会（両輪会）」代表） ・高齢者の特性について ・認知症予防について ・運転中の疲労回復のポイント ・腰痛症克服のためのストレッチ体操と筋力アップ ・眼と耳の健康（疲労と加齢） ・日常生活の過ごし方（睡眠・食事・運動）他
15:55～16:00	質疑応答
16:00	閉会